



2/19 紅梅

# 粘菌博物館友の会

第 35 号 令和 4 年

2022 年 3 月 1 日発行



北京五輪開幕 2/4~2/20  
日本勢で初めての**金メダル!!**  
小林陵侑選手(ジャンプ個人)



世界初の大技に挑む若者、一瞬の出来事にライバルたちが次々と寄り添い、抱きかかえて祝福する姿……。白銀の世界に人間ドラマが展開されました。一方、国内のニュースでは樹氷で美しい蔵王の針葉樹が危機にひんし、21 世紀末には樹氷が観られなくなるという、警鐘もありました。どれも自然の中の出来事です。美しく、感動の出会える自然、地球でありたいものです。

**南方熊楠**(明治元年~昭和 16 年)「知の巨人」として自然保護への行動を起こした人です。「**南方熊楠記念館**」は和歌山県の南端白浜町にあります。彼が遺した 25000 点の資料・文献を収蔵しています。



上総国分尼寺跡と**タブ**の樹 2/9  
(和歌山県の海岸沿いに多い照葉樹林)

**南方熊楠**は明治末期、鎮守の森伐採に反対し、自然環境保護の**エコロジー**(生態学)の言葉を最初に使った研究者とも言われています。粘菌標本 37 種 90 点を昭和天皇に献上したことで知られています。

**タブ**(写真上)の朽ち木から世界初の**新種のアオウツボホコリ**を発見しました。



粘菌はこの季節、地中や落ち葉の陰、朽ち木の皮の間にひっそりと休眠しているよ!

## 行事予定

**3月12日(土)**

13 時~14 時 粘菌学校  
ビデオ研修<粘菌> 石井一行講師  
14 時 15 分~1 5 時 15 分 例会

**4月2日(土)** 13 時~14 時 粘菌学校  
「見えないものを描く」 加藤修一講師  
14 時 1 5 分~15 時 15 分 総会

☆コロナ感染の状況により中止もあります。

問い合わせ 080-5460-5775 中村  
090-7230-4847 佐藤



**ウツボホコリ**のなかま発見!(市原市内)

シロウツボホコリ・ムレウツボホコリ  
ウツボホコリ

「粘菌博物館」閉館となります。

2016 年 6 月に開館をし、近隣や遠方よりの訪問の方の粘菌相談、講座等普及に努めて参りましたが、今月末をもって閉館となります。

これまでの皆様との出会いに感謝申し上げます。

尚、4 月からは「粘菌交流館」として開館いたします。今後ともよろしくお願いいたします。

粘菌博物館 館長 石井一行  
粘菌博物館友の会 代表 中村良子